



ひの

はっこうせきにんしゃ
発行責任者

よこはましりつこうなんだい
横浜市立港南台ひの特別支援学校

こうちょう 井戸 だいすけ
校長 井戸 大輔

「 ちいき 地域とともに 」

ふくこうちょう 伊藤 まさとし
副校長 伊藤 正俊

5月にコロナウイルス感染症が5類に移行したことで学習活動の制限も少なくなり、今年度は4年ぶりに全学部で水泳学習を実施しています。監視のためにプールサイドに立つことが多いのですが、水の中で気持ちよさそうに活動する子どもたちの様子を見てると一緒に泳ぎたくなります。小学部1年生から4年生にとっては、初めての学校のプールです。安全面には十分留意して、子どもたちの経験を広げていければと思います。

先日、令和5年度第1回学校運営協議会が開催されました。話し合いの中で「子どもたちの生活の場が家庭、学校、放課後デイサービスになりがちで地域とのつながりが薄くなっていくのではないか」との話題になりました。障害の特性から地域の活動への参加に難しい面があることや幼いときから一緒に学べる場があることが必要ではないかなど活発な意見がかわされました。その中で学校ができることは、まず学校を知ってもらうこと、またコロナで縮小していた児童生徒と地域との直接の交流を活発にしていくことではないかと感じました。その第一歩として、先日、日限山地域ケアプラザのバザーに参加してきました。近隣に住む高等部の生徒も売り子として手伝いに来てくれて、100点以上の高等部作業班の製品を地域の方に購入していただくことができました。学校紹介の掲示物に興味をもって下さる方も多く、学校を知っていただくよい機会となりました。今後も高等部の地域への販売活動を計画しています。また第二小学校との交流は、今年度は作品だけでなく第二小学校の児童が本校に来てホールで活動する予定です。夏休みには、港南中央公園で開催される夏祭りにも出店（ポッチャの体験）準備を進めています。卒業後の地域での生活が豊かになるように、地域とのつながりを深める活動を学校から発信していきたいと思ひます。

がつ がつ すいえいがくしゅう おこな
6月と7月に水泳学習を行いました。

はじ がつこう おお じゅうじかん う わ つか う
初めての学校でのプールに大はしゃぎ。自由時間には浮き輪やフロートを使って浮いたり、ビーチボールを投げたり、全身で楽しみました。



がつ せいかつ じゅぎょう なえ う
6月に生活の授業でサツマイモの苗を植えました。

はじ はたけ つち なえ ふ たの ひとり
初めての畑にわくわくしたり、土や苗に触れることを楽しんだりして、一人ひとり活動できました。畑の変化や、サツマイモの今後の成長が楽しみです。



がつ にち しゃかいせいかつがくしゅう うちゅうかがくかん
6月13日に社会生活学習で、はまぎんこども宇宙科学館

い うちゅうけんきゅうしつ あくしゅ
に行ってきました。宇宙研究室コーナーではパズルや握手ミラーをしたり、スペースシミュレーターで操作体験に挑戦したりしていました。宇宙トレーニング室コーナーでは空間移動ユニットの惑星ジムでたくさん体を動かしたりして楽しく活動する様子が見られました。



ねんせい
4年生

6月21日に社会生活学習ではまぎんこども宇宙科学館に行きました。

行きは電車に乗って行きました。改札機に切符を入れたり、ICカードをかざしたりする経験をしました。科学館では様々な展示物で遊んだり宇宙飛行士の体験をしたりして楽しみました。

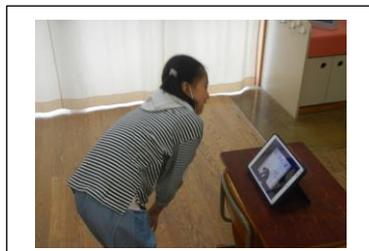


ねんせい
5年生

朝の10分間にタブレット端末を活用した運動を取り入れています。

手や足の動かし方に注目してほしい時に、とても有効な支援方法の一つです。

好きな曲が流れると、自然と笑顔になる児童もいて、楽しく運動に取り組んでいます。



ねんせい
6年生

久しぶりにプールの活動を楽しみました。

最後の自由遊びを楽しみに、水中歩行、水中プチサーキット（フラフープくぐり、輪っか集め）、バタ足練習などの活動にも積極的に取り組んでいました。

自由遊びの時間は、浮き輪やフロートで浮かびゆったり過ごす児童、友達と水をかけあい遊ぶ児童、それぞれの楽しみ方をしていました。

